

委員からのご意見の施策への反映状況(令和4年度 西成区区政会議第2回全体会 資料)

番号	回次	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	施策への反映状況
1	R3 第2回全体会	【孤独死の防止について】 コロナ過で隔離されている状況の中、孤独死を避けて欲しいと思っている。週に1回でも人に会うと認知症を予防できるデータも出ている。ふれあい喫茶や100歳体操をもっとアピールして欲しいです。	—	・地域活動の情報発信については、区広報紙1月号に掲載しており、区Facebookへの投稿など引き続き地域での活動を発信してまいります。(市民協働課) ・100歳体操は、区内30か所で週1回実施されています。新型コロナウイルス感染症の影響により活動を一時休止しているグループもありますが、今後も広報紙に掲載するなど、広く周知を行っていきます。(地域保健活動)	(地域活動) ○令和4年度より、区Facebookに加え区Twitterも活用した地域活動の情報発信を行っています。 ○今年の西成区民まつりでは、各地域活動協議会の取り組みを紹介するブースを出展しました。 ○令和5年1月号広報紙に地域活動協議会に関する記事を掲載する予定です。 今後も、区主催のイベント等を活用した広報を行います。 (百歳体操) ○広報紙11月号に「おとこまえ百歳体操」を掲載しました。 ○窓口にチラシを設置しました。 ○職員がご高齢の方を訪問する時や、地区健康講座実施時に周知を行っています。
2	R3 第2回全体会	【外国人との共生について】 西成区のホームページを見ると、千本をone thousandと訳すなど、翻訳誤りが見受けられる。日本語が不自由な方でも安心して暮らしていけるよう、しっかりとしたホームページが必要です。	—	大阪市各区のホームページは、大阪市全体で運用管理しており、翻訳については民間の翻訳機能を使用しています。地名など、正確に翻訳できない場合があり、翻訳の際に注意を促す表示を行っています。 管理部署への働きかけなど、翻訳の改善に向けた取り組みを検討します。	○管理部署に依頼し、翻訳誤りは修正されました。今後も翻訳誤りが判明すれば、随時修正を行います。
3	R3 第3回全体会	【デジタル化の推進について】 西成区は5万人以上が後期高齢者で、3万人の方が生活保護ある状況下ですべてを区役所が管理することは難しいと感じる。新潟県見附市では政策の立案にあたり、AIを導入し、医療費・介護費が削減された事例がある。西成区においてもデジタル化を推進していく必要があると考える。	—	西成区の後期高齢者数は20,130人(令和2年国勢調査)、生活保護受給者数は23,782人(令和3年12月現在)となっています。 大阪市では、デジタル統括室が主となって、市民の利便性向上や行政事務の効率化に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止や新しい生活様式にも対応していくため、手続きのオンライン化をはじめとした行政のデジタル化を進めるとともに、ICTの活用による市民サービスの質の向上に取り組んでいます。 西成区でもデジタル統括室と連携し、行政オンラインシステムを活用した手続きのオンライン化など、デジタル化の推進に取り組んでまいります。	○今年の区民アンケートから、郵送だけではなく、行政オンラインシステムを使用して回答ができるようになりました。 引き続き、デジタル化の推進に取り組んでまいります。
4	R4 第1回特区構想部会	【外国人に対する施策について】 最近、西成区において、ベトナム人の方の人口が増えている。 区役所として、そういった外国人に対する施策を行う等の視点が抜けているように感じる。	現在、大阪市として、外国人の方の人口が増加しています。そのような背景を踏まえ、大阪市全体として、地域の方と外国人の方とのつながりづくりをする必要があると考えています。 今後、市で議論が進んでいく中で、西成区としても、委員の皆さまからのご意見を踏まえた議論を進めていければと考えています。	当日の回答のとおり	○地域活動協議会のリーフレットを多言語化(英語・中国語・韓国語・ベトナム語)し、ホームページに掲載しています。 ○令和5年2月に実施予定の人権啓発講座において、外国人住民の現状を知ることで相互理解を深めていただけるような開催内容を検討しています。

番号	回次	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	施策への反映状況
5	R4 第2回特区構想部会	【あいりん地域のゴミの問題について】 あいりん地域では、ごみの分別ルールを知らない方がたくさんいらっしゃる。ルールをきちんと理解してもらえよう、啓発を行うことができないのかなと思う。	-	-	○令和4年10月に、あいりん地域の美化啓発拠点で分別ルールを呼びかけ、「家庭ごみの出し方ビラ」を配布するなど、取り組みを行いました。
6	R4 第2回特区構想部会	【空き家への不法投棄対策について】 空家にはよく不法投棄されるが、そういった場所に監視カメラを設置するなど、予防のために先に手を打つことはできないかと思う。	-	-	○地域が防犯上必要と考える場所への防犯カメラ設置に対して、区で補助事業を行っています。令和4年度は8台の設置補助を行いました。
7	R4 第1回情報発信部会	【スマホ教室について】 行政が携帯電話会社と連携し、スマホ教室の出前授業を行うなど、行政が声掛けをすれば、高齢者の方も参加しやすいのではないのでしょうか。	高齢者の方を対象としたスマホ教室の充実を検討します。	当日の回答のとおり	○令和4年度はスマホ教室を3回開催予定です(8月、12月、3月)。講師を派遣していただくなど、携帯電話会社との連携も行っていきます。 (参考:令和3年度 1回開催)